

重要取組シート

ICT イノベーション推進室

取組項目		行政手続きのオンライン化
現状・課題		令和3年度第1回堺市 ICT 戦略推進本部会議において、行政手続きのオンライン化方針が決定し、オンライン化の難易度が低い手続きについて令和4年度末までのオンライン化に向けて取り組んできた。オンライン化の難易度が高い手続きについては、令和5年度から所管課への支援及び手法の整理等を行いながら、令和7年度末までのオンライン化を実現する。 また、文化施設等において使用されている施設予約システムを再構築し、令和5年3月23日にリニューアルを行った。リニューアルにより、スマートフォンからの操作性が向上し、加えてオンラインでの仮予約が可能となった。システム利用施設数も8→20へと拡大した。今後は、更なる施設数の拡大を進める必要がある。
取組の内容		オンライン化の難易度が高い手続きについては、まず昨年度オンライン化手法を確立した補助金の申請について、令和6年6月までにオンライン化を完了する。また、事務を委託している手続きについては、今年度前期で手法の整理を行った上で全庁に通知を行う。 そのほか、紙資料を大量に必要とする手続きや対面対応が必要な手続きについては、それぞれの所管課に伴走しながらオンライン化を進める。 あわせて、職責証明書（オンライン交付する際の公印の代替措置）によるオンライン交付についても推進する。 施設予約システムにおける施設数の拡大については、行政手続きのオンライン化を支援する中でシステムが活用できる手続きについて新規導入を検討する。さらに、全庁への調査を実施し事務負担軽減が見込める業務に対しても新規導入を検討し、施設数の拡大を図る。
スケジュール	前期 (～7月)	☐ (随時) 毎月の相談会実施及び個別訪問による伴走支援の実施 ☐ (5月) 電子申請システム操作研修の実施 ☐ (5月) 職責証明書の導入によるオンライン交付の推進を開始 ☐ (7月) 事務を委託している手続きについて、整理した結果を通知 ☐ (7月) 施設予約システム新規導入に向けて全庁照会
	中期 (～11月)	☐ (随時) 毎月の相談会実施及び個別訪問による伴走支援の実施 ☐ (10月) 施設予約システムにて泉北地区自由広場等の運用開始
	後期 (～3月)	☐ (随時) 毎月の相談会実施及び個別訪問による伴走支援の実施
	次年度以降	☐ 毎月の相談会実施及び個別訪問による伴走支援の実施
進捗の状況	前期 (～7月)	☐ (随時) 毎月の相談会実施及び個別訪問による伴走支援の実施 ☐ (5月) 電子申請システム操作研修の実施 ☐ (6月) 職責証明書の導入によるオンライン交付の推進を開始 ☐ (6月) 施設予約システム新規導入に向けて全庁照会
	中期 (～11月)	☐ (随時) 毎月の相談会実施及び個別訪問による伴走支援の実施

(様式4)

	後期 (～3月)	☐ (随時) 毎月の相談会実施及び個別訪問による伴走支援の実施 ☐ (3月) 施設予約システムにて泉北地区自由広場等の運用開始		
2025 堺市基本計画	該当する 施策	4ー(1) 行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上		
	寄与する KPI	行政手続きのオンライン化率(国が優先的にオンライン化を推進する39の行政手続き) [現状値: 58.1%(2019年度)]		目標値(2025年度)
				100%
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号	平和と公正をすべての人に	
		16		
	寄与する KPI	—		目標値(2023年度)
				—